

○ AI を利用した新技術

- ・1997 年 DeepBlue チェスの世界チャンピオンに勝った
- ・2015 年 ponanza 将棋プロに勝った
過去の棋譜を学ぶ段階は過ぎた。将棋 AI 同士の対戦から新手を編み出している
- ・2016 年 AlphaGo 囲碁の世界チャンピオンに勝った
- ・セルフドライビングカー
- ・自動翻訳機
- ・汎用人工知能
- ・東大の入試を解いて合格できる？
- ・文学賞が取れる小説が書ける？

○今後

- ・ビックデータ
- ・ディープラーニング
- ・テキストデータ ツイッターに書き込まれた膨大なデータの分析
- ・紙おむつと缶ビールは同時に売れる
- ・視覚データの分析
- ・パターン認識

○シンギュラリティ（技術的特異点）は近い

- ・2045 年
- ・コンピュータが全人類の知能を超える日

- ① AI が人間の知性を超える
- ② AI が AI を生み出すことによって知能爆発が起きる
- ③ AI が人間に代わって世界の覇権を握る
- ④ AI と人間が融合しポストヒューマンになる
(コンピュータにヒトの意識をアップロードすることが可能になる=不老不死)

○「知性の大部分」を超えると「知性の全て超える」とは違う

- ・自殺願望や破滅願望
- ・そよ風は心地よいが強風は不快
- ・好きな曲・好きな絵

○働かなくていい（多くの労働が消滅した）未来

- ・現在、日本では労働しているのは 5 割
- ・ソフトバンクのロボット Pepper のレンタル料金は時間 1500 円
- ・国民一人一月 70,000 円が給付される未来。ベーシックインカム。

文春新書
1091

人工知能と経済の未来

2030年雇用大崩壊

井上智洋

人工知能に仕事を奪われ 職に就けるのは



たった1割!?

飯田泰之氏 絶賛!

明治大学准教授・「シントス」マネージングディレクター

「人工知能によって経済は、社会は、政治はどこに向かうのか?
未来を知るための必読書」

